

フローレンスガーデンの施工現場は他に類を見ない「魅せる現場」



住宅事業部 演

現場について、座談会開始!

番場 智子先生 (中左)
なかお わかこ先生 (中右)
くろだ かおる先生 (右)

何度でも見学OK!
おもてなしの心が息づく
フローレンスガーデンの
施工現場

Florence Garden topic
くろだ 施工現場のウエルカムな雰囲気は驚きました! 数年前、我が家も別の建設会社に依頼して自宅を建てたのですが、その建築現場の見学をあまり歓迎されませんでした。

演 「家」は高額なお買い物です。工藤建設では、家を建てること=施工主様の「夢」を叶えることと考えています。くろだ その考えは施工を担う職人さんにも行き渡っていますね。施工現場というと、床に配線コードが這っていたり、木クズや木片が転がっていたり、道具類が雑多に置いてあるイメージです。そういったものが一切なく、これ

なら小さな子供連れでの見学も安心ですね。

演 お施主様に小さなお子さんがいらつしやる際、大人用のスリッパでは歩きづらいので、棟梁が必ず靴のサイズを確認します。端材でおもちゃを作ってプレゼントしたり、棟梁自らコーヒーを淹れておもてなしすることもありますよ。

**入居時から快適に
仕上げるのひと手間!**
シックハウス症候群の
原因物質を分解する施工も

Florence Garden topic
なかお 私は小さい頃からアトピー性皮膚炎で、建材や接着剤などのニオイや成分にとっても敏感です。自宅購入の際に新築特有のアレルギー反応

住む人の立場に立つからこそ

ご近所付き合い



毎日作業の前と後には、現場監督と職人たちが建物周辺を掃除します。施工中は、私たちがお客様の代理人という気持ちで地域の方と接します。

が心配でわざわざ中古物件を購入したほどです。ホルムアルデヒドなどのシックハウス症候群のもとになる物質は下なたまる性質があるので、小さなお子さんがいらつしやる家庭やペットを飼っている場合など、特に心配される方が多いのではないのでしょうか。

演 フローレンスガーデンでは施工の仕上げに、化学物質を分解し、空気清浄効果もある天然素材100%の水溶液を室内全体に吹きかけます。その施工により症状が出ない方がとても多いです。ぜひ一度、その処理をした新築物件に遊びに来て、アレルギー反応の有無を確認していただきたいですね。

細部にこだわり!
隙間のない施工で
冷暖房効率も家族の健康も
しっかり守る

Florence Garden topic

番場 断熱性の高さに驚きました。冷暖房効率が上がること、電気代が削減できるのも嬉しい点です。

演 フローレンスガーデンならば通常の住宅に比べ、年間の電気代が2万円ほど下回ります。実は断熱材に10%の隙間があるだけでも効果は半減し、さらにその中で温度差が生じ、カビなどの原因にもなります。そこでフローレンスガーデンでは、必ず専門業者によ



る作業を行うことで隙間のない施工を行っているんです。この施工は、2020年に義務化予定の「改定省エネルギー基準」をすでに1995年からクリアしています。

番場 家が家族の健康を守ってくれるんですね! 守るという点では、2x6工法の耐震性も大きな魅力です。

演 これまで一般的に作られてきた「軸組み工法(在来工法)」が点と線で支えるしくみならば、2x6工法は面で支える構造になるので強度が増します。その耐震性は平成16年の新潟中越地震でも実証されているんです。

番場 フローレンスガーデンはいつでも施主の方を向いてくれていると感じます。建てる側にとって、一緒に建ててくれている」という気持ちになれることが、一番の安心かもしれません。

演 営業、設計、外構、インテリアコーディネーター、現場監督など4~5名で、施主様のご要望に応える形で家づくりを進めます。

気密コンセントBOXが家の気密性をさらにUP!



より高い気密性のために、気密コンセントBOX、防湿シート、気密テープを使用し、コンセント穴からの湿気や外気の流れ込みを防ぎます。

「魅せる現場」コンテスト3年連続最優秀賞! 整理整頓の行き届いた施工現場を見学

現場はお施主様立会検査の時だけでなく、いつでも大歓迎です!

現場監督 梅田賢仁

check point ① 施工中に25回の品質検査



建設中に25回の品質検査、施主の現場見学は9回も実施。地下室付き住宅の場合は、コンクリートを流し込んで鉄筋が見えなくなる前に必ず一度ご覧いただきます。基礎が出来上がった際や、石膏ボードが貼り終わったタイミングなど、チェックできる項目は多岐に渡ります。

check point ② 高性能断熱材を隙間なく!



外周壁(屋外と接している壁)には2x6工法を採用。一般的な2x4工法に比べ約1.5倍の厚さがあります。その中に隙間なく高性能断熱材を流し込みしきつめ、冷房効率はもちろん、気密性もバツグンです。

check point ③ いつでもウェルカムな現場



いつでも見学に来ていただけるように、職人さんたちもきめ細かに現場の整理整頓に努めています。一日の作業中に5回の清掃タイムを設けています。施工現場という事を感じさせない現場作りを心がけています。

check point ④ 吊天井で騒音を抑える



上階での音が気にならないよう吊天井(構造体から離して吊り木で竿縁を吊り、天井板を上に乗せた天井)構造を採用。さらに天井の断熱材には吸音性に優れた断熱材を使用することで、各階の音が反響しにくい工夫がなされています。